市の未来を担う子どもの心を育みます

未来を担う人づくりのためには、子どもたちに「夢に向かって進みゆく活力」や「規範意識の高い社会性」を育てることが大切です。

そのため、学校生活ばかりでなく日常生活の中でも、子どもたちが常に意識できる心の道しるべとなるような言葉や自らが実践する行動規範となるような言葉が必要です。子どもたち自身が意識するだけでなく、学校や家庭、地域などが協力して子ども達の心を育むためのよりどころとなることを願い、心の指針として「田村の子 心の道標」と、その心の表れとなる行動の指針として「田村の生徒 実践躬行（きゅうこう） A（エー）to E（イー） 五則（ごそく）」を新たに設け、子どもたちに示しました。

●教育部 学校教育課
☎81-1214

心の指針 【幼児・小学生・中学生向け】

田村の子 心の道標

た：大切な命を守ります （生命尊重・自然愛護）
む：結びます、人との強い絆を （家族愛・友情・愛郷心）
ら：楽をせず、挑戦し続けます （努力・向上心）
の：伸ばします、良い個性を （個性の伸長）
こ：心優しく、思いやりのある子どもを目指します （寛容・思いやり）

〔※（ ）内の言葉は心の方向性を示す説明用に表記したもので、子どもたちには示していません。〕

行動の指針

【中学生向け】

田村の生徒 実践躬行 A to E 五則

Active learner
何事にも積極性を発揮します
Biblio & Newspaper 15min
15 分間以上，本や新聞に親しみます
Consideration
心遣いや思いやりを行動に移します
Display 1 hour
ディスプレイは 1 時間以内を守ります
Enjoy & Positive thinking
笑顔とプラス思考で生活します

注：「実践躬行」とは「自分自身の力で実際に進んで行動してみること」の意。

※英語での表記は「五則」を想起しやすくするために補助的に表記しています。

【幼児・小学生向け】

田村っ子のルール 10

1 あいさつをしよう
2 はっきりとした声で返事をしよう
3「ありがとう」と言おう
4 素直にあやまろう
5 きちんとかたづけよう
6 うそはつかない
7 相手の目を見て話そう
8 時間を守ろう
9 相手のいいところを見つけよう
10 はきものをそろえよう

≪平成 20 年 4 月提示≫

全国学力・学習状況調査

市小・中学校全体の状況をお知らせします

●教育部 学校教育課
☎81-1214

4月18日に実施された全国学力・学習状況調査の結果が、文部科学省から7月31日に公表され、8月1日の朝刊各紙に掲載されました。

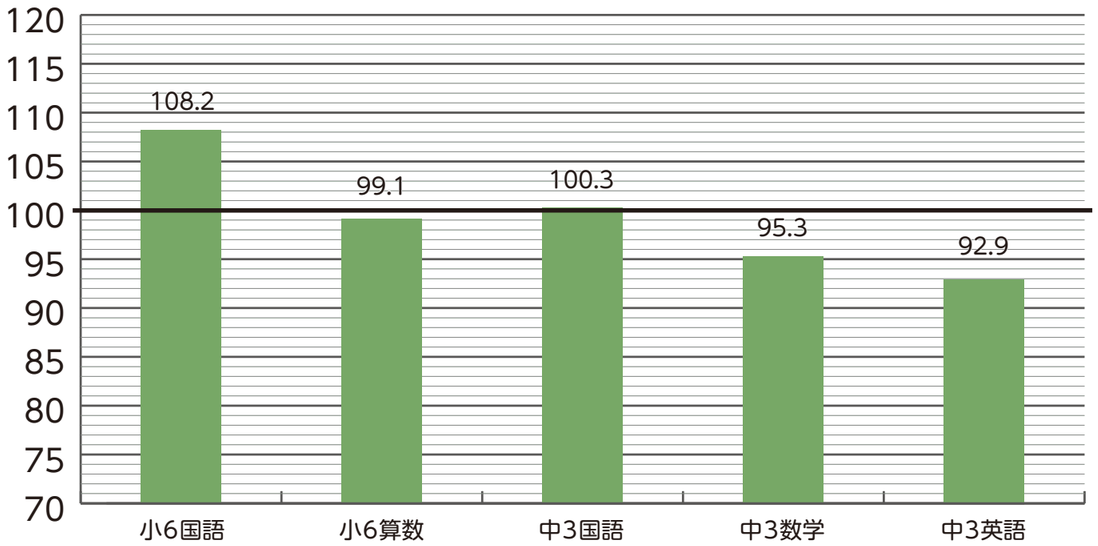
市の小・中学校全体としての結果の概要は、下の表・グラフに示したとおりです。小学校では、国語は全国・県平均を上回りましたが、算数は、ほぼ同じでした。昨年度までと比較すると、算数の正答率はほぼ変わりませんが、国語については、正答率が上がっています。

中学校では、国語は全国・県平均とほぼ同じでしたが、数学と今年度初めて実施された英語は、全国平均を下回りました。国語、数学の結果は、ともに昨年度と同じ傾向でした。数学は「関数」と「資料の活用」、英語は「書くこと」の領域に特に課題が見られました。

学力向上には、毎日の学習の積み重ねが重要です。教育委員会としては、今回の調査結果の分析を丁寧に行うとともに、すべての教員が児童生徒一人一人に応じた適切な指導が行えるよう、授業改善にさらに力を入れて取り組んでいきます。

なお、詳しい分析や対策を、今後市のホームページに公開します。

平均正答率（%）による福島県平均・全国平均との比較

		小学校		中学校		
		小６国語	小６算数	中３国語	中３数学	中３英語
平均正答率	田村市	69	66	73	57	52
	福島県	64	65	72	57	53
	全国	63.8	66.6	72.8	59.8	56.0
県との比較（県全体の正答率を100としたとき）田村市		107.8	101.5	101.4	100.0	98.1
全国との比較（全国の正答率を100としたとき）田村市		108.2	99.1	100.3	95.3	92.9

令和元年度　全国学力・学習状況調査（４月実施）
田村市全体概要（全国の正答率を 100 とした時の本市の正答率）